

たった一日で 新入生の不安が 自信に変わる 初年次教育の 実践報告

オンライン開催
初年次教育
セミナー
要事前申込

●参加無料●各日程定員 40 名●

6/14(火) 6/20(月) 6/24(金) 6/29(水) 7/5(火) 7/11(月)
全日程15:00~17:30 (Zoomオープン14:45)

退学抑止のポイントは 「新入生の大学適応」にあり。

新入生が大学に適応し、充実した学生生活を送るには、入学初期の過ごし方が鍵になるのではないのでしょうか。弊社は150校を超える大学・短期大学様と入学時ガイダンスや初年次教育・キャリア教育の充実を図って参りました。2020年度からはオンラインでのプログラム提供にも対応いたしました。

本セミナーでは、「自己の探求」をはじめとした弊社プログラムの導入事例、導入いただいた学校様における取り組み内容や、その後の大学教育活動への接続等ご紹介させていただきます。



学生が他の学生や教職員と関わりながら成長できる 「場づくり」のヒントをお伝えします。

2020年春以降、大学では対面授業の他、オンラインやハイブリッド、ハイフレックス型の授業が増加しています。一方で、教育コンテンツの提供手段は増えても、仲間と共に学び合う機会や、他者との関わりを通して人間力を育む場は足りていないのではないのでしょうか？特に初年次に「他者と関わる免疫」を獲得する機会が少ないことは、大学での学びやその後の人生をも左右しかねません。学び舎のニューノーマルをいかに構築していけばよいのか？本セミナーではそのヒントになるいくつかの事例をご紹介します。

「自己の探求」プログラムの大学適応への効果

「自己の探求」プログラムによって大学生の自己理解、他者理解が促されること、そして学校（大学）にもポジティブな理解がもたらされることが、科学的根拠を示すための調査により明らかになっています。

「自己の探求」プログラムを受講した大学生には右に示す各要素の変容が見られ、それらは同時に体験される可能性が高いと考えられています。

自己理解

●自己受容 ●問題解決 ●目標の達成と創造 ●広い視野の獲得
●セルフ・コントロール ●ポジティブ・シンキング ●個性の活用

他者理解

●他者の受容 ●他者への信頼 ●自己開示 ●周囲への貢献
●他者の尊重

学校理解

●学校での友人づくり ●学業への興味 ●学校への適応
●学校生活の充実 ●学校への信頼 ●学校行事への参加

※統計データについて <対象者>①自己理解・③学校理解の調査:279名②他者理解の調査:321名 <質問紙>2007～2008年の予備調査に基づいて作成された「自己理解の変容」、「他者理解の変容」、「学校理解の変容」に関する項目、計60項目 <統計解析>統計解析ソフトSPSS15.0による因子分析と記述統計結果をまとめる／出典:「自己理解を深める体験が大学生の心理的側面に及ぼす影響」(順天堂大学 水野基樹先生准教授)

「自己の探求」プログラム 体験談

【学生の声】●新しい友人を作る良いきっかけになった ●コミュニケーションが苦手でも楽しく参加できた ●自分のどういう所を活かせるのか知ることができて良かった ●オンラインではあるが初めて大学のひとと対面で話せたので楽しかった※ ●オンラインとはいえ、同じ学科の人と話す貴重な機会になった。様々な価値観、考え方を知ることができて良かった※ 【見学した教員の声】●異質な人同士でグループを組む仕組みになっており、終了後にコミュニケーションが取れていない学生がいないように見えた ●体験後の演習で学生同士で話し合うことが増えている ●自分の意見を述べられるようになっている ●授業開始後もクラス内での発言は活発。孤立する学生もいない ※はオンラインプログラム参加者の声

セミナーの主な内容 *内容は変更の可能性があります

- ◆弊社プログラム「自己の探求」の一部体験
- ◆実践報告 ※下記のほか、複数事例を紹介
(A大学) コミュニケーションに苦手意識を持つ理系学生の不安解消、不本意入学者の意識変容を図る。2020年度からはオンラインプログラムも活用
(B大学) 入学前教育と初年次教育をつなぎ、学生のモチベーション向上を図る。
(C大学) キーワードは「チームビルディング」。初年次の退学率減少につながる教育の仕掛けと展開。
- ◆質疑応答

お申込み

下記QRコードを読み取り、応募フォームからお申込みください。読み込めない場合は下記アドレス宛にメールでお申込みください。

(seminar-cd@l-value.jp)



●参加費：無料
●定員：各日程とも40名

株式会社ラーニングバリュー

セミナー問い合わせ窓口 担当: 藤田・樋口・田代

seminar-cd@l-value.jp

〒104-0061 東京都中央区銀座7-17-2
アーク銀座ビルディング7階
TEL:03-6821-9180
URL:https://www.l-value.jp

※テレワーク中につき、お問い合わせは上記メールアドレスにご連絡いただけますようお願いいたします。